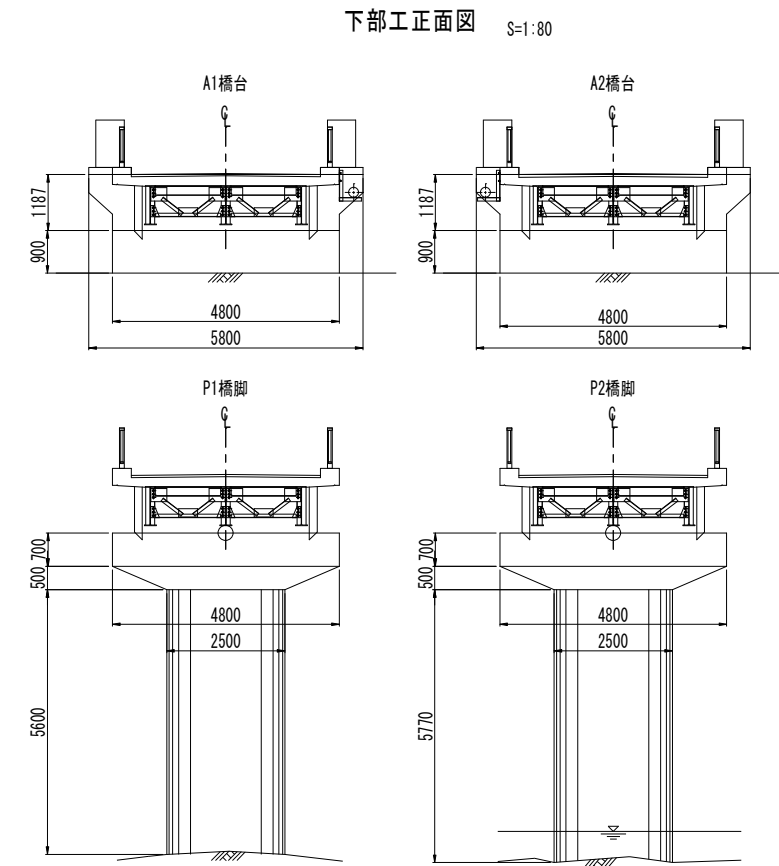
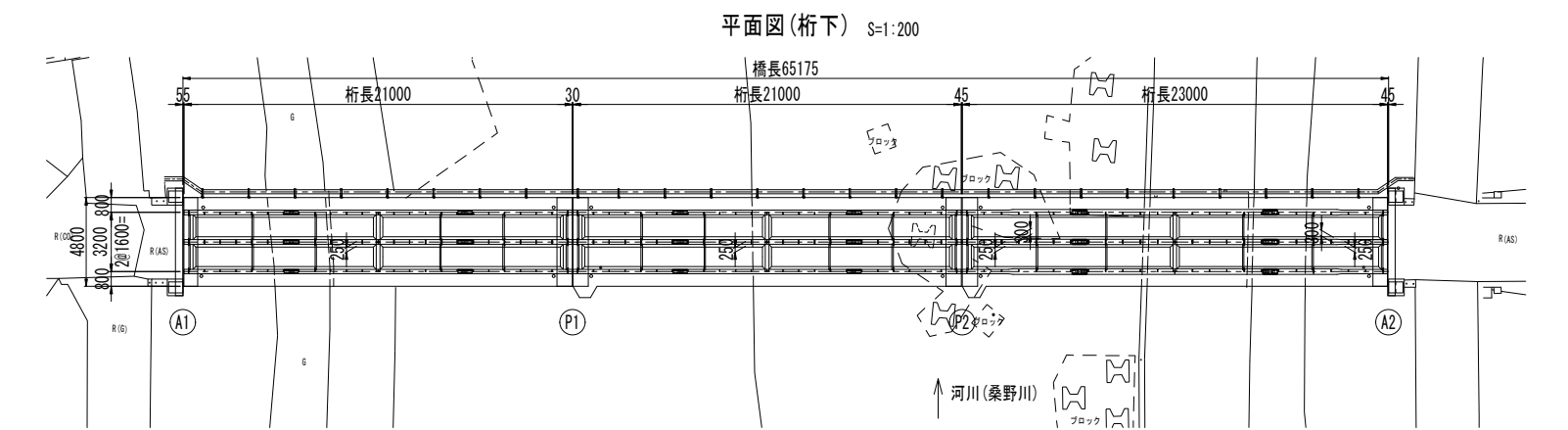
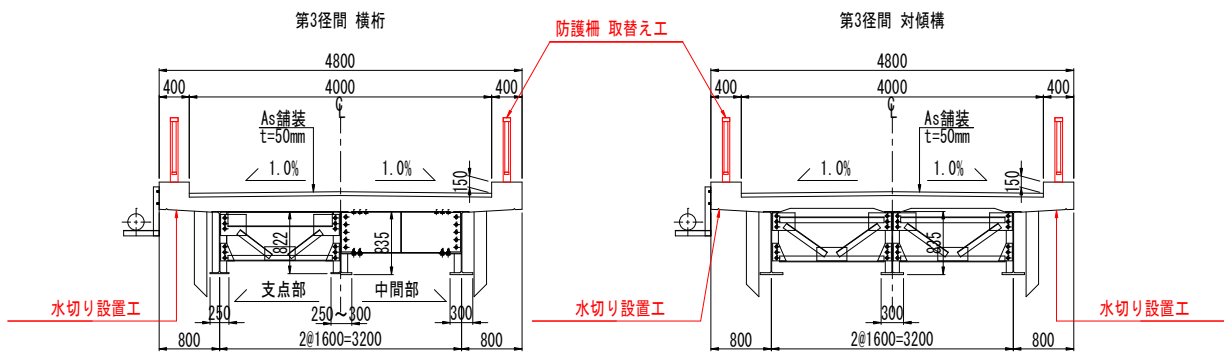
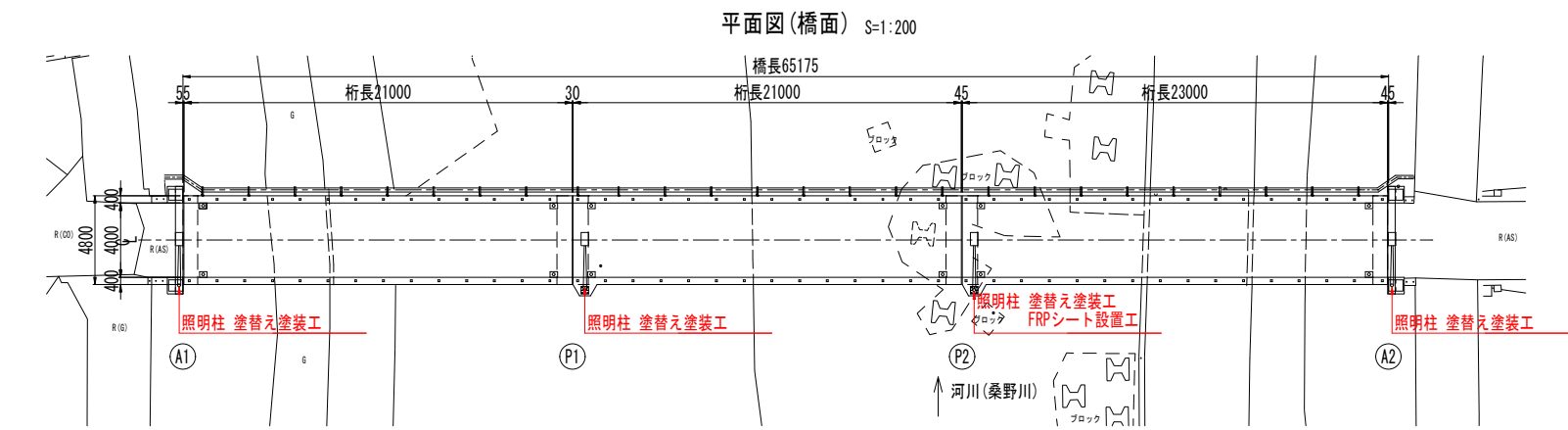
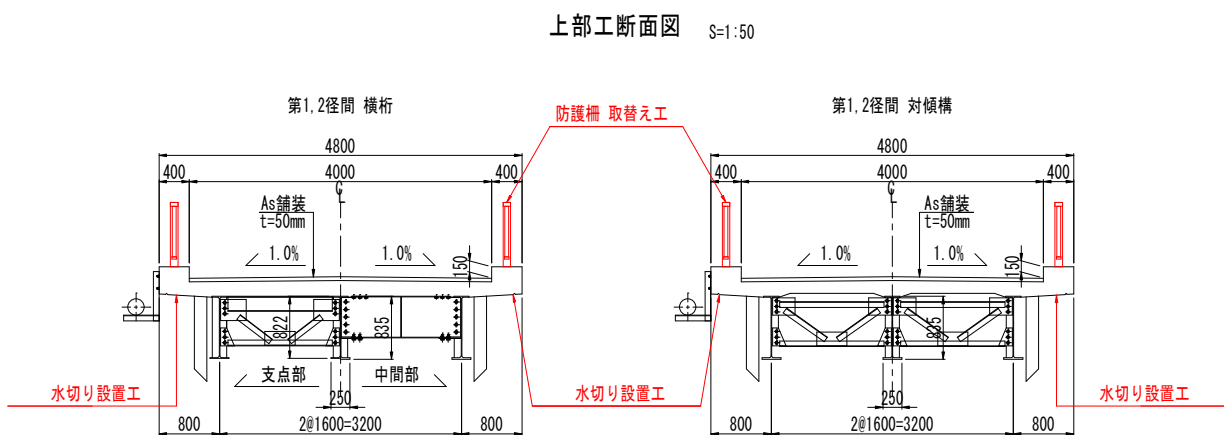
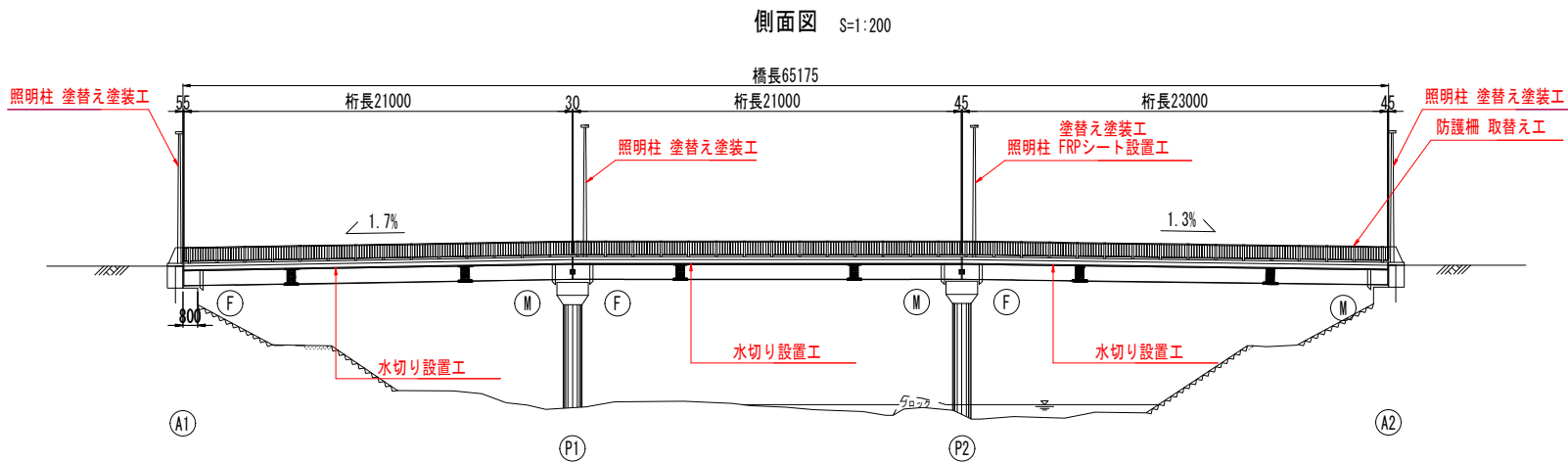


補修計画一般図



橋梁諸元	
橋種	3径間合成単純鋼1桁橋
適用示方書	昭和47年度
規格・設計荷重	TL-14 2等橋
橋長	65.175m
有効幅員	4.000m
下部工及び基礎工形式	橋台：逆T式橋台 橋脚：T型柱小判型 基礎形式：不明
竣工年月	1974年3月

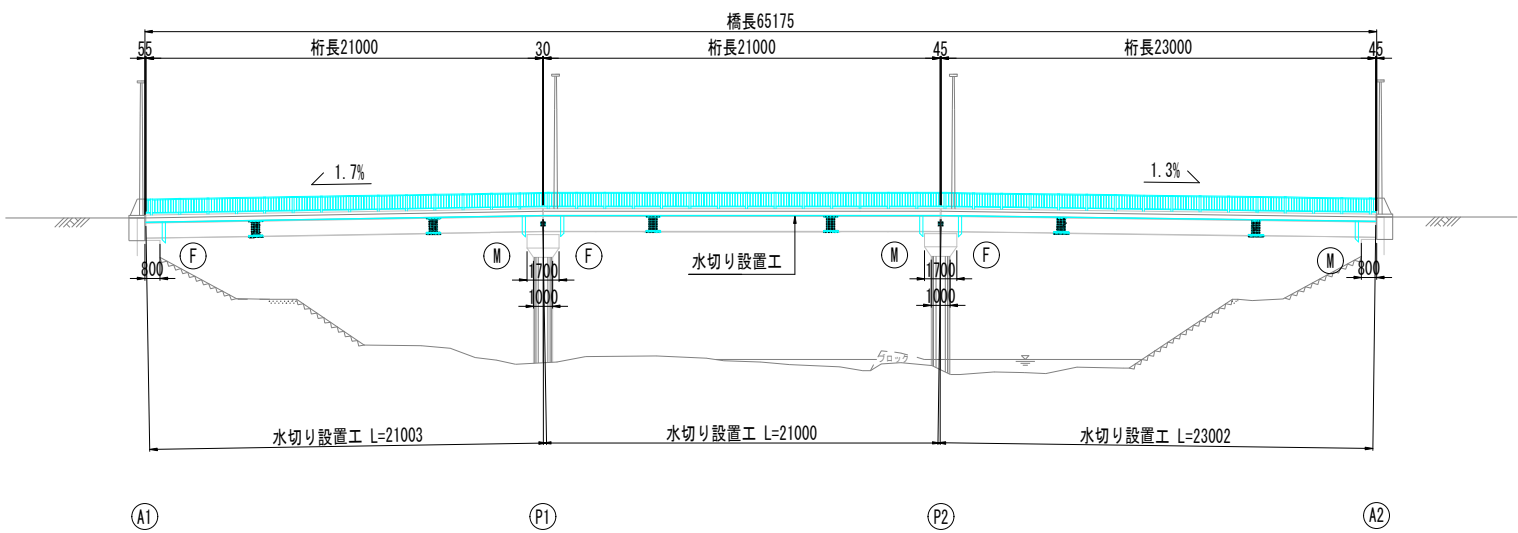
【谷橋】

部材区分			補修方法	材料等
上部工 (鋼1桁)	床版	RC	・水切り設置工	ウォーターカッター同等品
照明柱	照明柱	-	・塗替え塗装工	RC-Ⅲ塗装系
			・FRPシート設置工	紫外線硬化型FRPシート
防護柵	防護柵	-	・防護柵取替え工	アルミ製

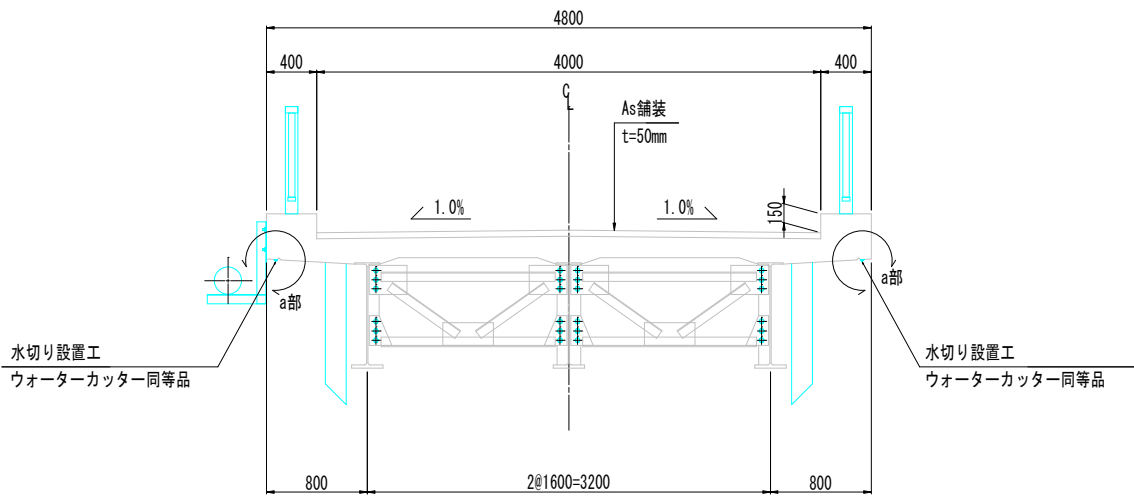
令和8年度					縮尺
図名	補修計画一般図				図示
事業名	道路橋りょう整備事業				図面番号
工事名	市道谷根屋線(谷橋)補修工事(2)(着手日指定型)				1/6
工事箇所	阿南市桑野町紺屋ほか				
課長	補佐	係長	設計	製図	
阿南市建設部土木課					

水切り設置工計画図

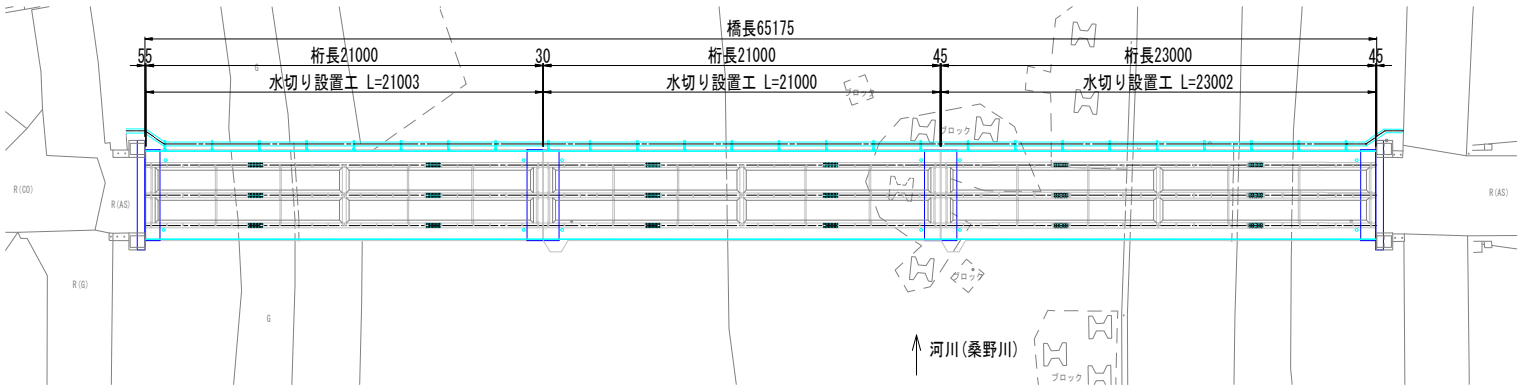
側面図 S=1:200



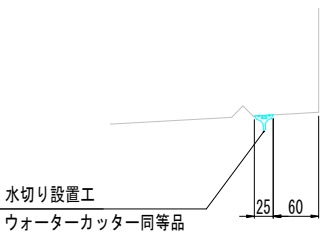
上部工断面図 S=1:30



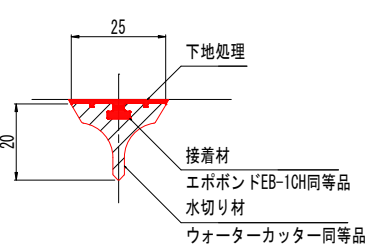
平面図(桁下) S=1:200



a部詳細図 S=1:5



水切り材詳細図 S=1:1

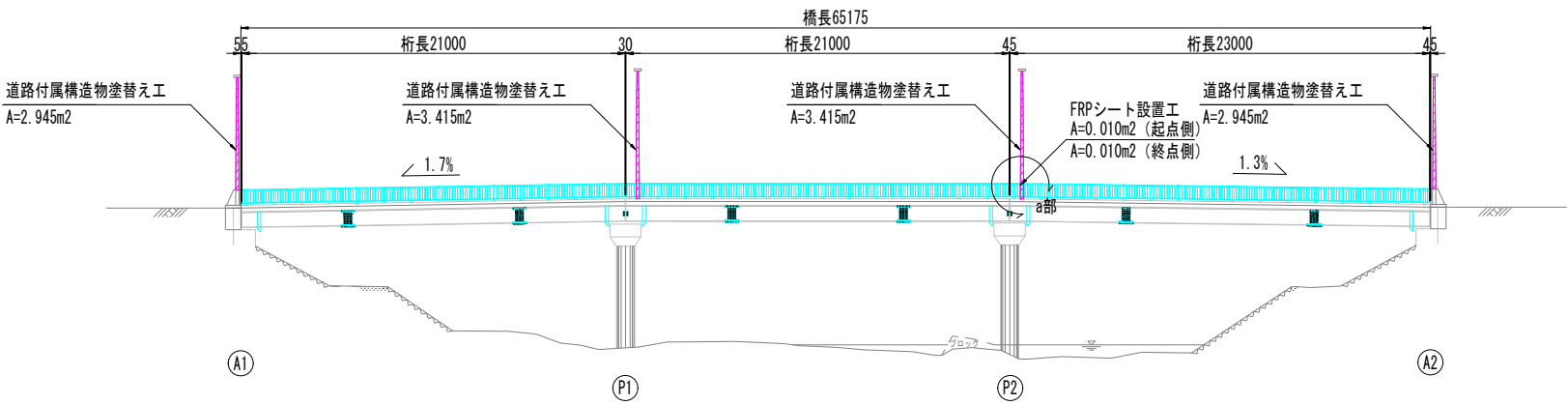


水切り設置工				
名 称	仕様・寸法	単位	数 量	備 考
水切り材	ウオーターカッター同等品	m	130.01	

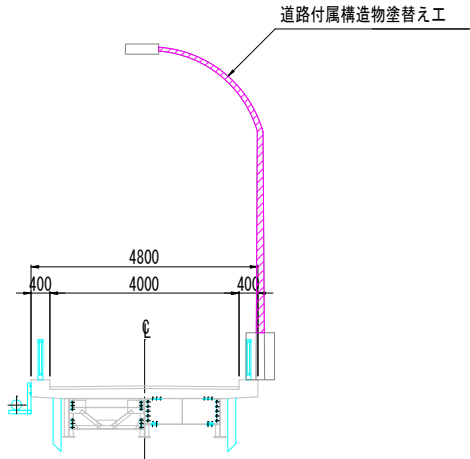
令和 8 年 度					
図 名	水切り設置工計画図				縮 尺
事 業 名	道路橋りょう整備事業				図 示
工 事 名	市道谷紺屋線（谷橋）補修工事（2）（着手日指定型）				図面番号
工事箇所	阿南市桑野町紺屋ほか				2 / 6
課 長	補 佐	係 長	設 計	製 図	
阿南市建設部土木課					

照明柱補修計画図

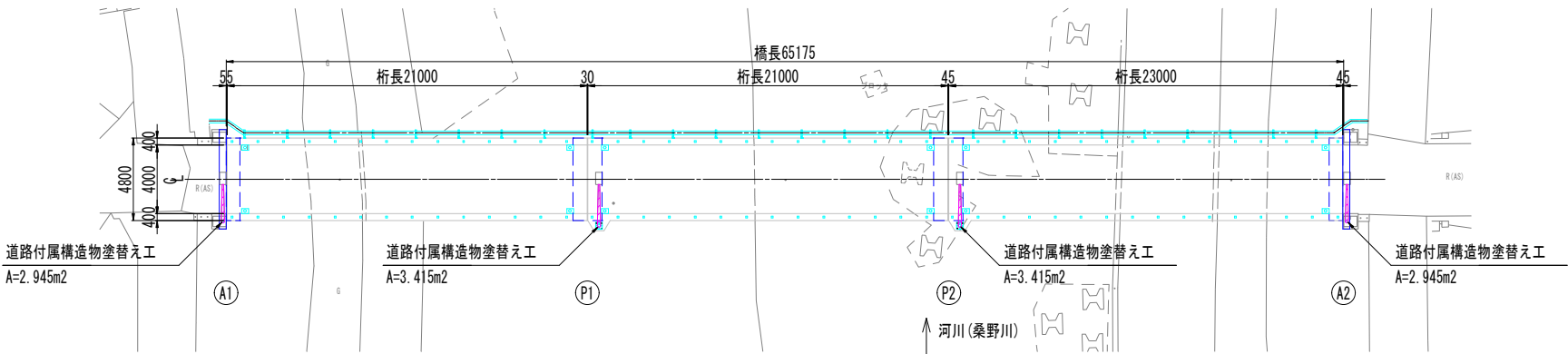
側面図 S=1:200



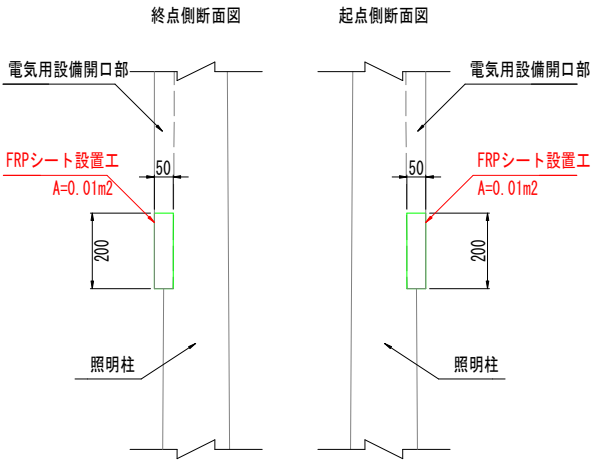
上部工断面図 S=1:80



平面図 S=1:200



“a”部詳細図 S=1:10



- (紫外線硬化型FRPシート 施工要領)
1. 旧塗膜、錆、水分等を除去し表面の清掃を行う。
 2. 素地調整後、ハケ等でプライマーを塗布する。
 3. 不陸調整を行う。
 4. 直射日光が当たらないように、紫外線硬化型FRPシートを張付ける。
 5. 日光(紫外線)により硬化させる。(※日光が当たらない場合は、紫外線照射装置を使用して硬化させる。)
 6. 硬化(色が黄色に変色すれば完全硬化)
 7. 施工完了

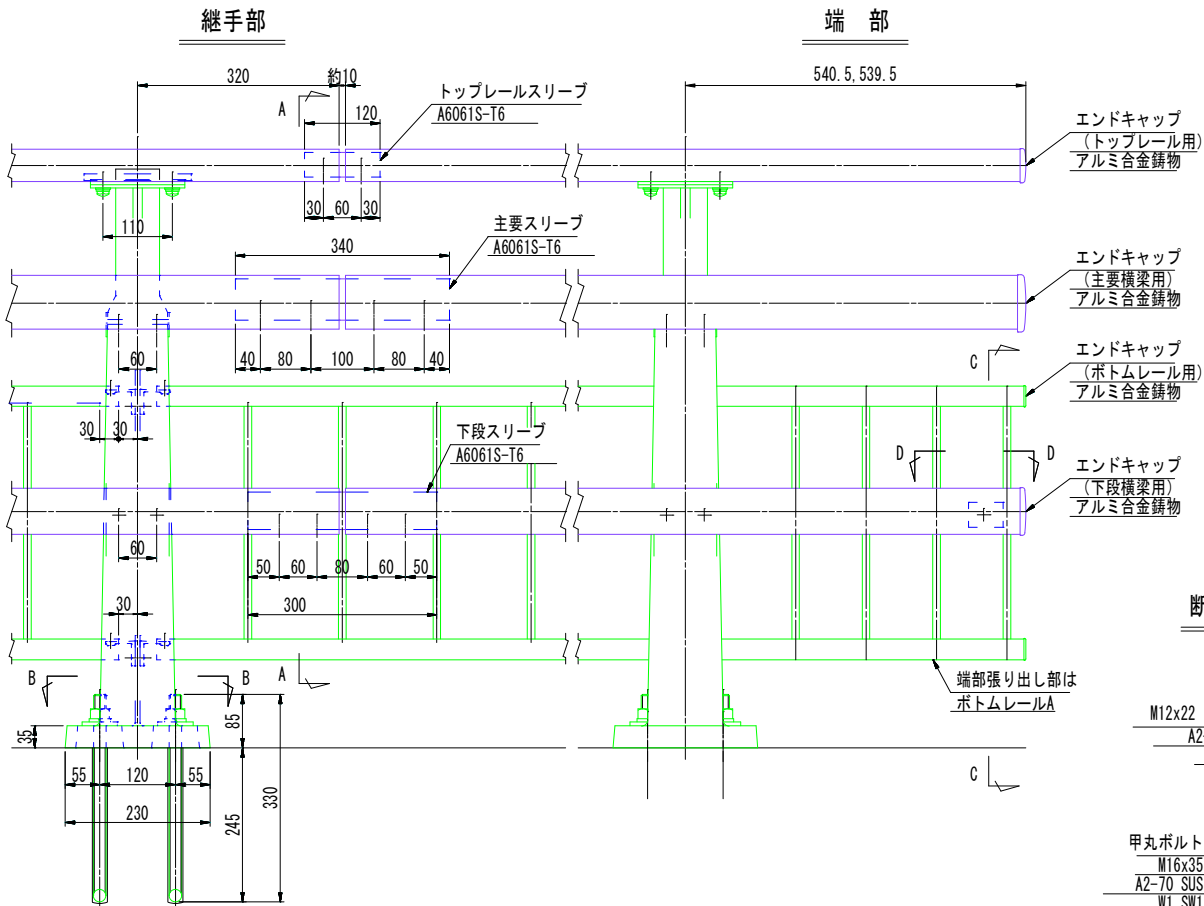
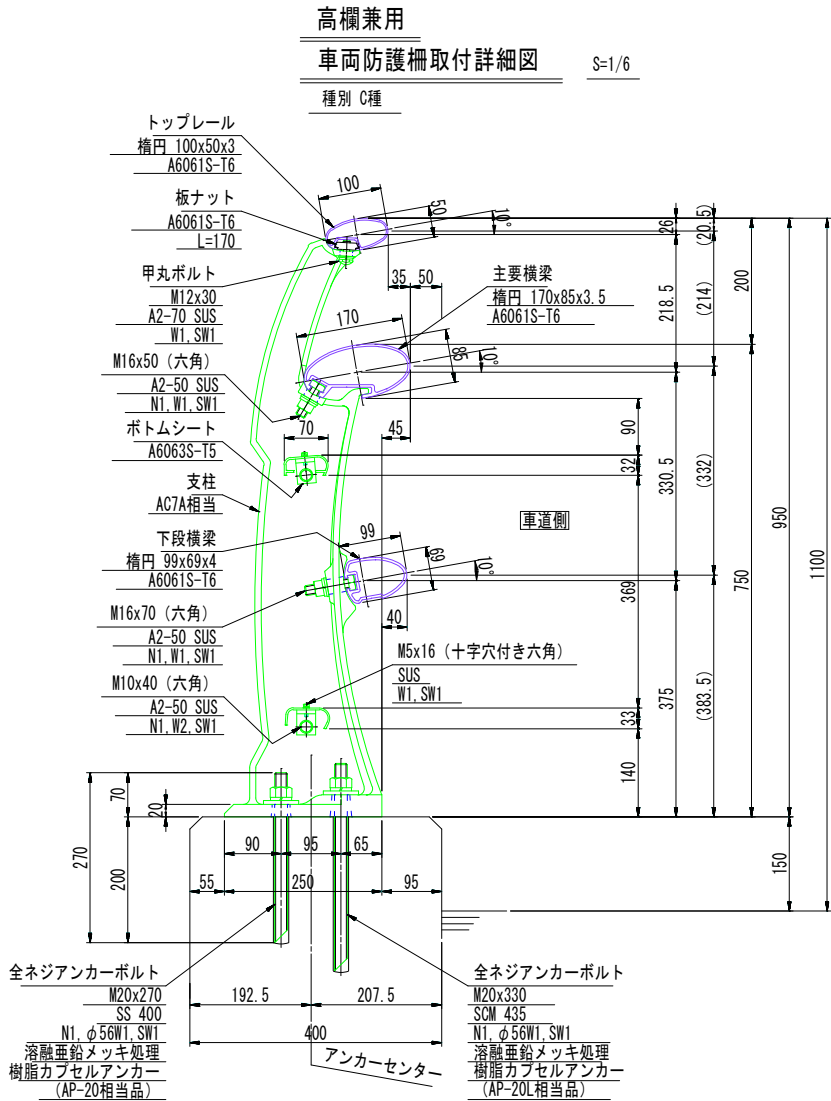
道路付属構造物塗替え工				
名 称	仕様・寸法	単位	数 量	備 考
道路付属構造物塗替え工	素地調整	m2	12.72	
	付属構造物塗替	m2	12.72	

FRPシート設置工				
名 称	仕様・寸法	単位	数 量	備 考
紫外線硬化型FRPシートA	0.01m2以上0.07m2未満/枚	m2	0.02	ウルトラパッチ同等品
紫外線硬化型FRPシートB	0.07m2以上0.15m2未満/枚	m2	-	ウルトラパッチ同等品
紫外線硬化型FRPシートC	0.15m2以上/枚	m2	-	ウルトラパッチ同等品

令和8年度					
図 名	照明柱補修計画図				縮 尺
事 業 名	道路橋りょう整備事業				図 示
工 事 名	市道谷紺屋線(谷橋)補修工事(2)(着手日指定型)				図面番号
工事箇所	阿南市桑野町紺屋ほか				3 / 6
課 長	補 佐	係 長	設 計	製 図	
阿南市建設部土木課					

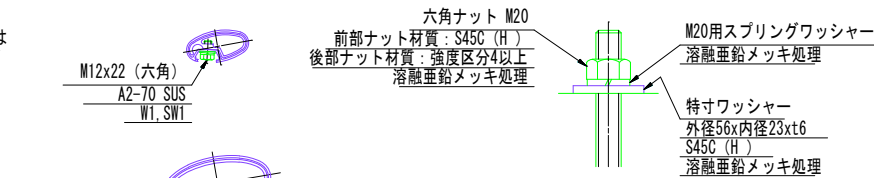
防護柵補修計画図(その1)

(新設防護柵 構造図)



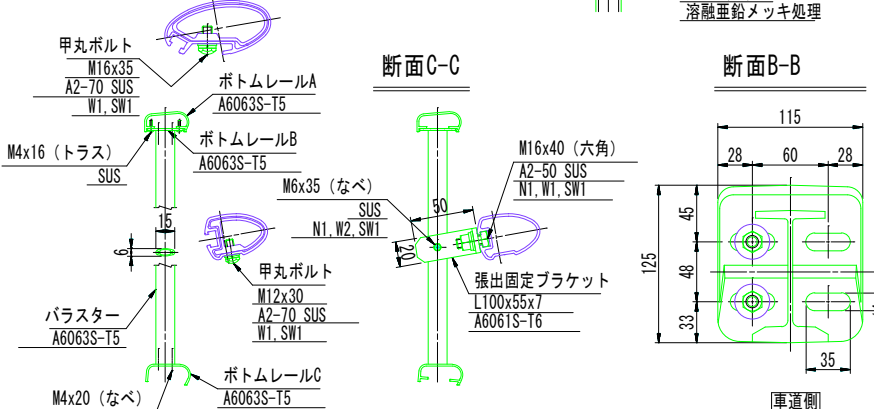
断面A-A

アンカーナット締め付け部 S=1/3

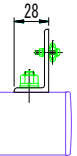


断面C-C

断面B-B



断面D-D



注記

- 表面仕様
主要横梁、下段横梁、主要スリーブ、下段スリーブ他、形材部品はアルマイト処理とし、支柱は塗装処理、ボルト（アンカーを除く）はステンカラー、シルバー及びダークグレー色の時を除き着色処理とし、色調は別途打合せとする。
- 本防護柵の設計・製作仕様は、（社）日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」（平成30年6月）、「アルミニウム合金製橋梁用防護柵製作・施工要領」（平成27年3月）による。
- 本防護柵の支柱は、レベル用を示し、0～2.5%勾配に使用とする。

コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上

令和 8 年 度					
図 名	防護柵補修計画図(その2)				縮 尺
事 業 名	道路橋りょう整備事業				図 示
工 事 名	市道谷紺屋線(谷橋)補修工事(2)(着手日指定型)				図面番号
工事箇所	阿南市桑野町紺屋ほか				4 / 6
課 長	補 佐	係 長	設 計	製 図	
阿南市建設部土木課					

平面図

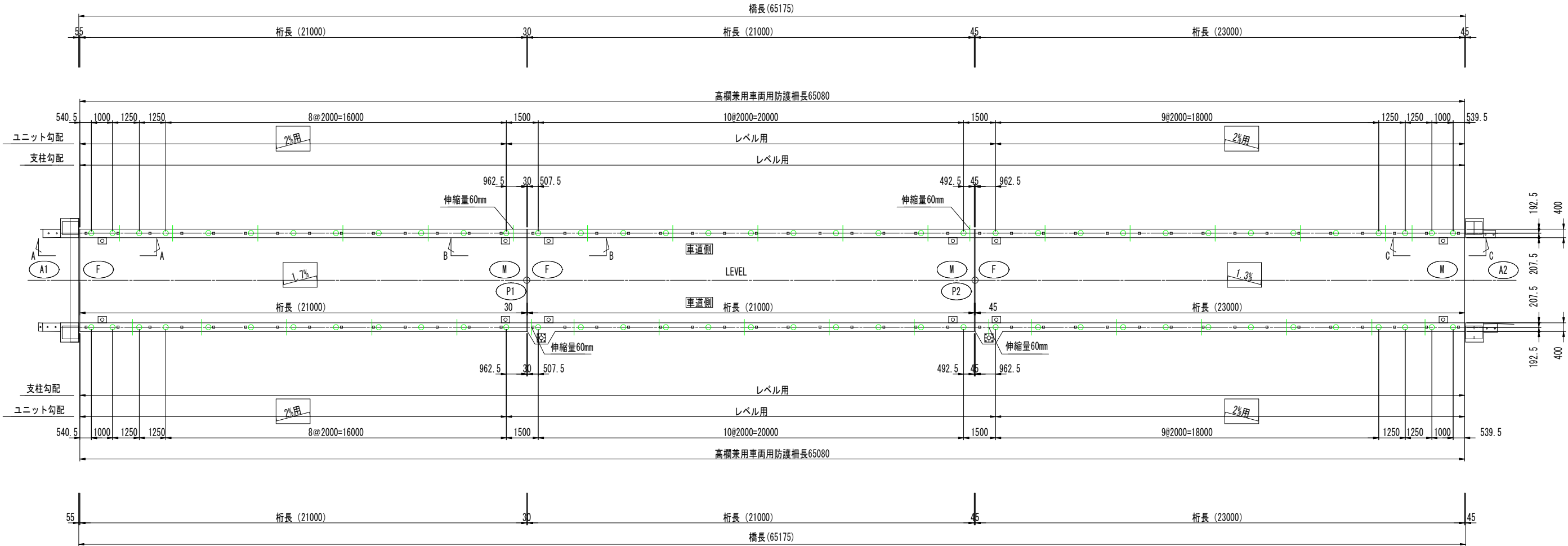
S=1/100

防護柵補修計画図(その2)

(新設防護柵 構造図)

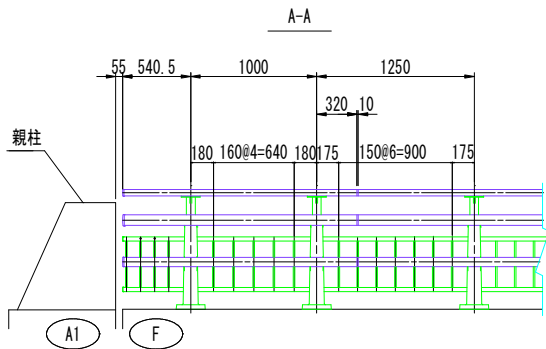
- 注記
1. 記入寸法はアンカーセンター押さえとし、実長で示す。
 2. 図中 ○ 印は支柱取付位置を示し、+ 印は横梁、トップレール継手部を示す。
 3. () 内寸法は水平長を示す。
 4. 親柱形状を確認のこと。
 5. 記入寸法を確認のこと。

高欄兼用車両用防護柵総延長 (レベル用) 130M160



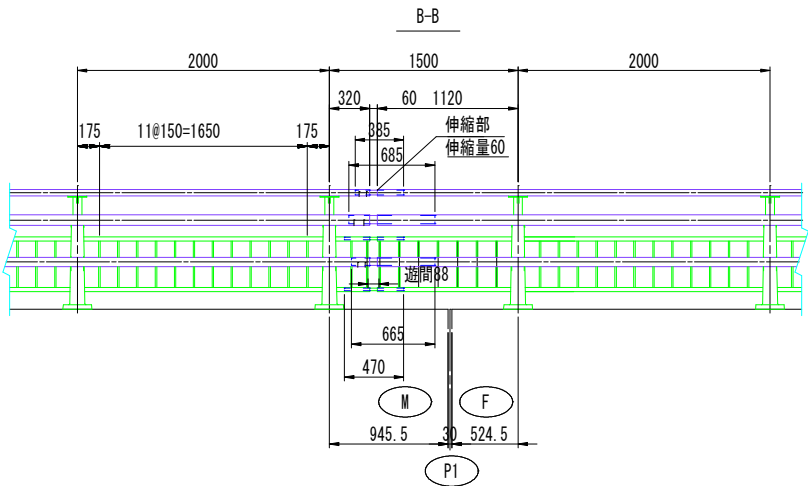
姿図

S=1/30



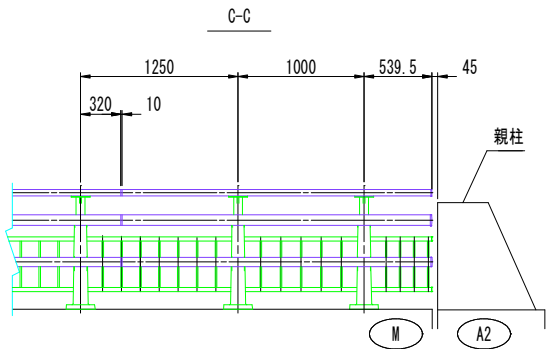
姿図

S=1/30



姿図

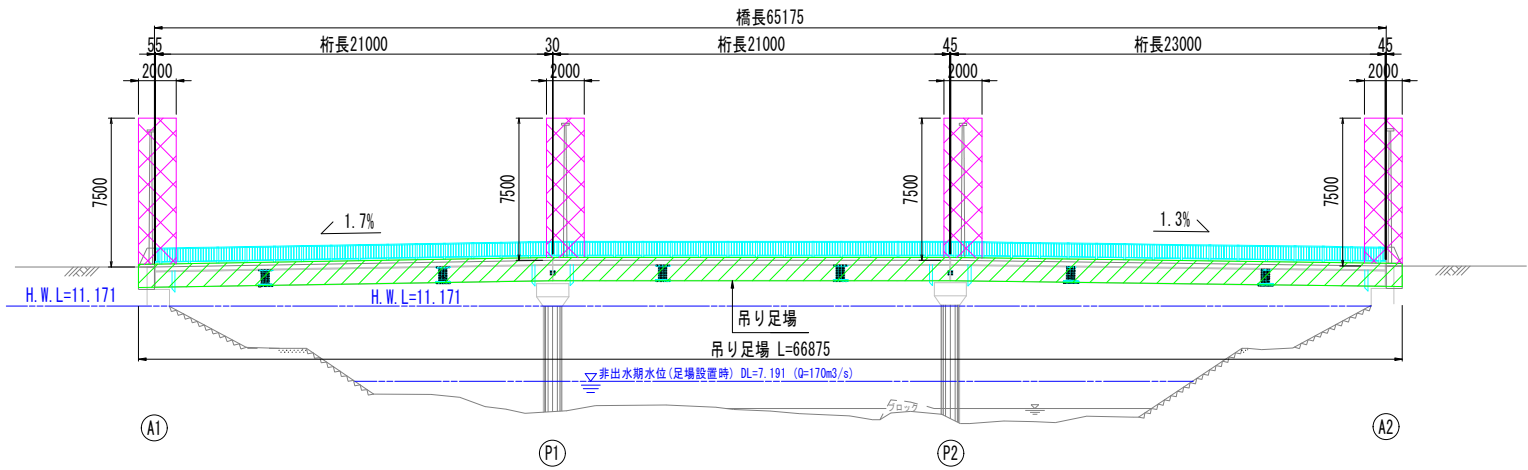
S=1/30



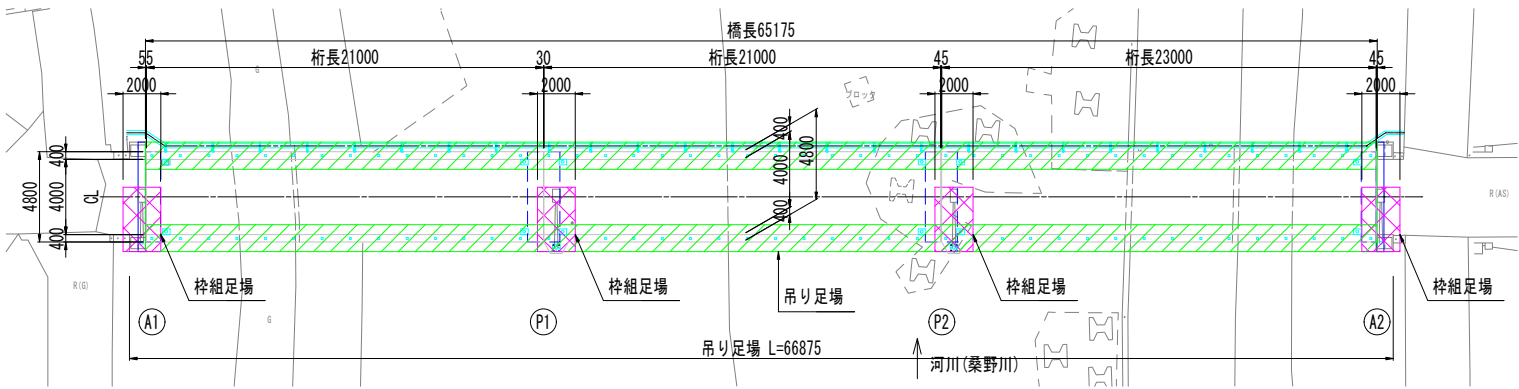
令和 8 年 度					
図 名	防護柵補修計画図(その2)				縮 尺
事 業 名	道路橋りょう整備事業				図 示
工 事 名	市道谷紺屋線(谷橋)補修工事(2)(着手日指定型)				図面番号
工事箇所	阿南市桑野町紺屋ほか				5 / 6
課 長	補 佐	係 長	設 計	製 図	
阿南市建設部土木課					

仮設足場計画図(案)

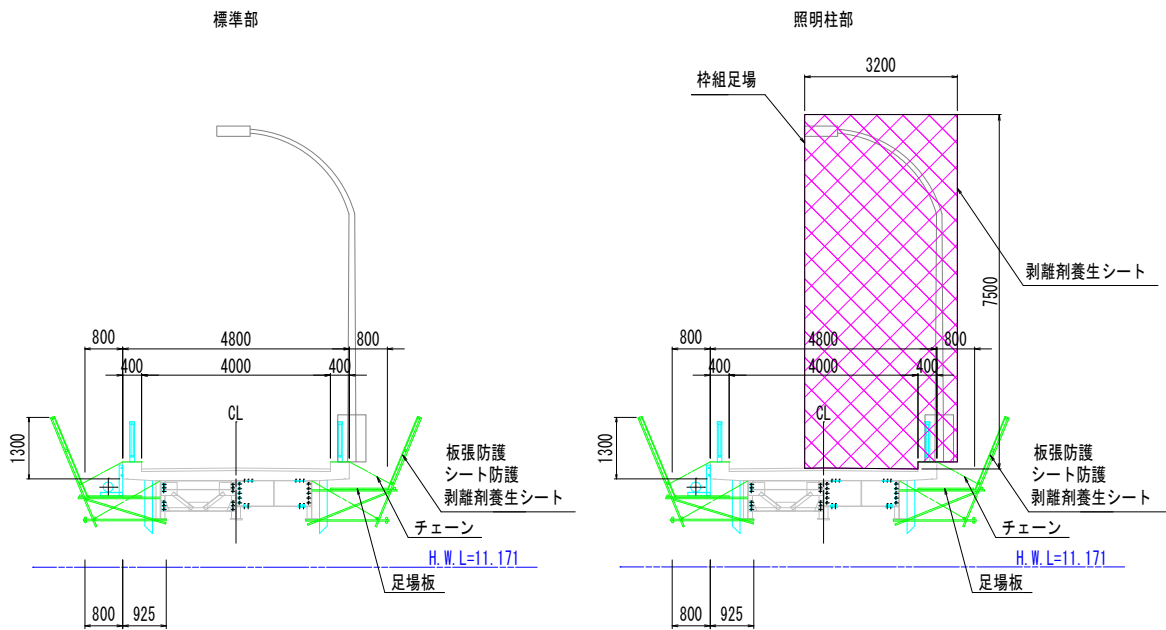
側面図 S=1:200



平面図(橋面) S=1:200



上部工断面図 S=1:80



※吊り足場は、計画高水位(H.W.L)以上に設置する。

足場工数量表				(A1～A2径間)	
名 称	仕様・寸法	単位	数 量	備 考	
足場工	吊り足場	m2	225.00	TYPE-E シート+板張防護	
	枠組足場	掛m2	192.00	照明柱補修用	

令和 8 年 度					
図 名	仮設足場計画図(案)				縮 尺
事 業 名	道路橋りょう整備事業				図 示
工 事 名	市道谷紺屋線(谷橋)補修工事(2)(着手日指定型)				図面番号
工事箇所	阿南市桑野町紺屋ほか				6 / 6
課 長	補 佐	係 長	設 計	製 図	
阿南市建設部土木課					